

過去の出題傾向について確認しよう！

北大入試研究[世界史]

▶ 出題一覧表

過去 10 年間の出題テーマを下記にまとめた。特徴的な形式について【 】内に記してある。

	①		②		③		④	
	出題テーマ	行数	出題テーマ	行数	出題テーマ	行数	出題テーマ	行数
2016	唐宋変革と周辺民族	2・2・2・2・3	イスファハーンの歴史	2・5・1・3	戦間期の世界	1・2・3・2・2	—	—
2015	地中海世界の歴史	3・1・1・3	ローマ教皇の歴史	2・2・3・3・2	英仏のアジア進出	2・3・3・2	—	—
2014	ヨーロッパとアメリカの関連性	2・3・3・1・3	イブン=バットゥータの著作にみられる国家の歴史	3・1・1・3・3	中国の政治史	3・2・2・2・2	—	—
2013	バグダードの歴史	4・5	中国史における権力者の思想統制	1・2・2・2	世界史上の内戦	1・2・2・3・3・3	—	—
2012	コンスタンティノープルをめぐる歴史	2・2・2・2・1	北京をめぐる歴史	2・2・3・3・2	1968年の諸事件と世界の動向	4・2・3	—	—
2011	古代～現代のエジプト・アフリカ史	3・3・3・2	漢とローマ及びその伝統	2・3・1・2・3	16～17世紀の世界の一体化	3・3・2	—	—
2010	ウィーンの世界史	3・1・3・3	トルキスタンに関する歴史	3・4・2	近現代アフリカ史	2・4・3	—	—
2009	古代～中世インド史	3・5	中世～近世のフランス	2・1・1・2	ジャガイモからみた歴史	1・1・1・1・3・2・1	清の最盛期の社会	3・4
2008	古代ギリシア・ローマ	3・2・2・3	16世紀の地中海世界	3・2・1・3	近現代アジアの改革と民族運動	2・2	近現代ラテンアメリカ史	3・2
2007	ヘレニズム期～16世紀までの北・西アフリカ	3・3	中世～近世(近代初期)のキリスト教史【地図】	短文論述なし	近現代の中国外交史	3・2・3	2回の世界大戦と戦後の国際平和機構・国際協調	3・1

▶ 分析と対策

北大世界史は2010年より大問数が3題になってから、現在までこの形式が続いている。設問は文章空欄補充問題・語句単答問題・1～5行の短文論述問題で構成されており、論述問題はおよそ10～15問程度で年度により変動している。出題の特徴として、特定の地域についての通史が出題されることにより時代の偏りが少ないことと、中国史が必出であることが挙げられる。語句記述問題はセンター試験レベルの基本的な内容が問われ、難問・奇問の類はほとんどない。ここを落とすと差をつけられてしまうので、複数の教科書・参考書を読んで理解を深めていこう。短文論述問題では内容・特徴・経緯・理由などを1～5行の範囲で説明させるので、簡潔にまとめる文章構成力が求められる。過去問や問題集の論述問題に数多く接し、書けなかったところは教科書や用語集の文章を参考にし、自分の言葉で解答をまとめられるようにしよう。与えられた解答欄が短い場合もあるので、解答の中で一番重要なポイントは何であるかを正確に把握することが大切である。